

# R7年度 第2回 景気動向調査報告書

## 1. 調査目的

本調査を毎年度内に2回に渡り実施することで同地区内における経済動向等に関する情報分析を行い、効果的な経営支援の実施並びに事業活動の方向性を検討する材料となるよう情報提供することを目的とする。

## 2. 調査の時期

調査対象期間：令和7年4月～令和7年9月

## 3. 調査対象企業及び回答状況

業種	項目	調査対象企業数	回答数	回答率 (%)
業種	全業種	147	43	29.3
	卸売・小売業	27	10	37.0
	サービス業 (不動産業、飲食店 宿泊業、その他)	91	16	17.6
	製造業	6	5	83.3
	建設業	23	12	52.2

## 4. 調査区分

商業関連 ①卸売・小売業 ②サービス業（不動産業・飲食店・宿泊業・その他）

工業関連 ①建設業 ②製造業

## 5. 調査事項

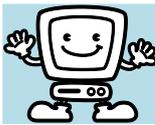
商業関連 ①売上高 ②採算（粗利） ③客数 ④客単価 ⑤経費

⑥資金繰り ⑦従業員数 ⑧金融機関の融資状況 ⑨今後の見通し（売上）

工業関連 ①売上高 ②採算（粗利） ③引き合い ④資金繰り ⑤従業員数

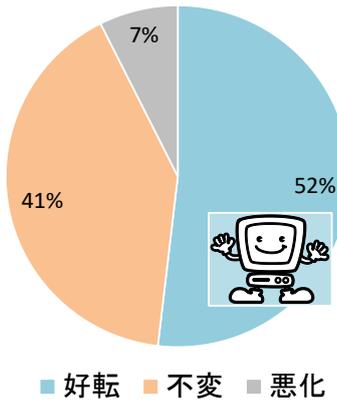
⑥在庫数量 ⑦受注・製品単価 ⑧設備投資 ⑨今後の見通し（売上）

## 6. 各調査項目の判断目安

特に好調	好調	まあまあ	不振	極めて不振
				
増加・好転 目安 50%以上～	増加・好転 目安 40%以上～	不変 目安 30%以上～	減少・悪化 目安 40%以上～	減少・悪化 目安 50%以上～

# 調査結果【商業関連】

## 【今後の見通し（売上）】

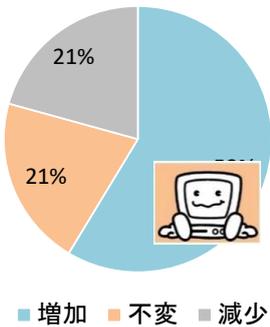


売上面では改善または横ばいとする回答が中心となり、一定の回復基調が維持されている。客数についても回復傾向がみられる一方、客単価の上昇による売上確保の動きが引き続きみられ、価格改定や付加価値向上への取組が進んでいることがうかがえる。一方で、採算（粗利）については改善割合が売上ほど高くなく、原材料価格や人件費、エネルギー費の上昇が収益を圧迫している状況が続いている。

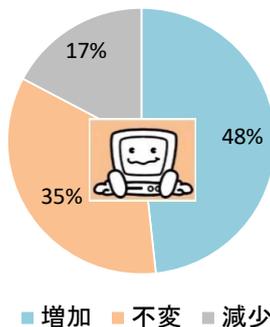
経費は増加傾向の回答が多く、企業経営における負担感は依然として大きい。資金繰りについては大きな悪化はみられず概ね横ばいで推移しているが、利益率低下の影響から慎重な資金管理が求められる状況である。従業員数は横ばいまたは増加傾向がみられ、人材確保に向けた動きが継続している。金融機関の融資状況については大きな変化はなく、資金調達環境は概ね安定している。

今後の売上見通しについては、現状維持または改善を見込む企業が多く、総じて景況感は「まあまあ」から「やや好調」の水準で推移していると考えられる。

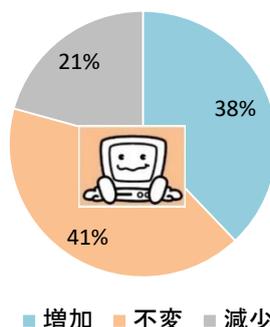
## 【売上高】



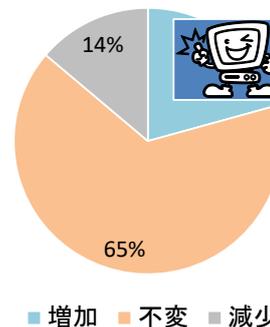
## 【採算（粗利）】



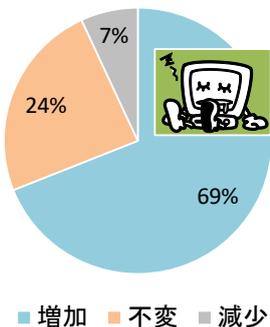
## 【客数】



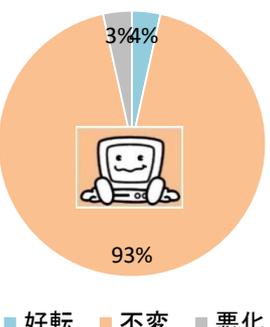
## 【客単価】



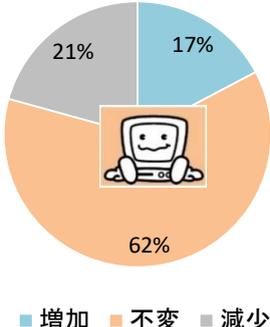
## 【経費】



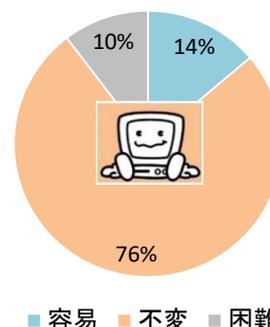
## 【資金繰り】



## 【従業員数】



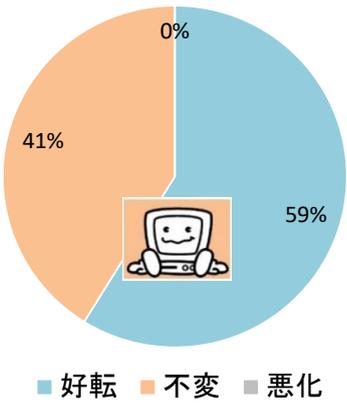
## 【融資状況】



<p>特に好調</p> <p>増加・好転 目安 50%以上～</p>	<p>好調</p> <p>増加・好転 目安 40%以上～</p>	<p>まあまあ</p> <p>不変 目安 30%以上～</p>	<p>不振</p> <p>減少・悪化 目安 40%以上～</p>	<p>極めて不振</p> <p>減少・悪化 目安 50%以上～</p>
--	--------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---

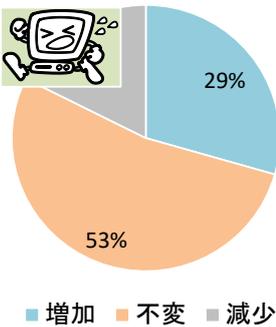
# 調査結果【工業関連】

## 【今後の見通し（売上）】

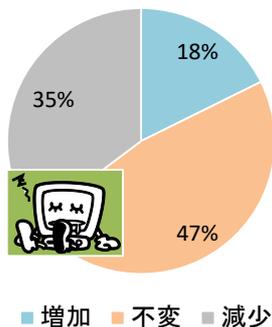


売上について改善または横ばいとする回答が中心となり、全体としては安定的に推移している状況がみられる。一方で採算（粗利）の改善割合は限定的であり、原材料価格の上昇や人件費増加の影響により収益面の課題が継続している。引き合いについては増減にばらつきがみられ、受注環境は業種や企業規模による差が生じていると考えられる。資金繰りについては概ね横ばいで推移しており、急激な悪化はみられないものの、利益率の低下により資金余力が縮小している企業も一定数存在する可能性がある。従業員数は横ばいを中心としつつも人材確保への意識は高く、建設業を中心に人手不足感が継続しているとみられる。在庫については大きな変動はなく、需給バランスは比較的安定している。受注・製品単価については上昇傾向の回答もみられ、価格転嫁が徐々に進みつつある状況がうかがえる。設備投資については慎重姿勢が続いているものの、一部では更新・効率化投資の動きもみられる。今後の売上見通しについては改善または横ばいを見込む企業が多く、総じて景況感は「まあまあ」水準を維持していると考えられる。

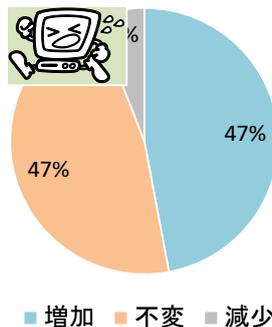
## 【売上高】



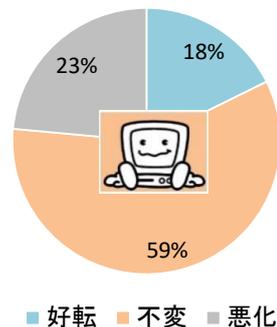
## 【採算（粗利）】



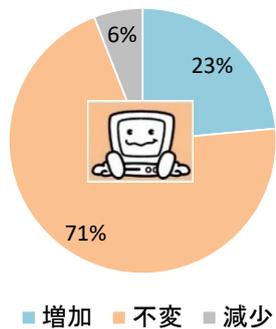
## 【引き合い】



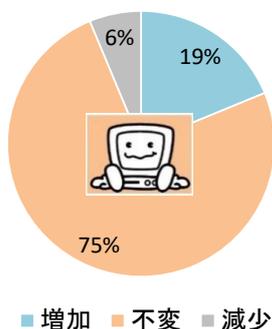
## 【資金繰り】



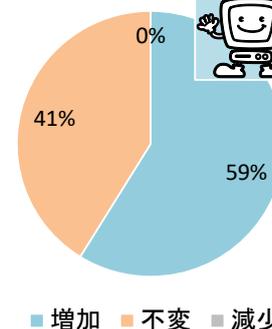
## 【従業員数】



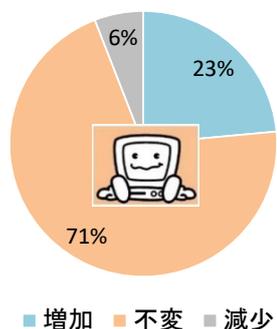
## 【在庫数（製品）】



## 【受注・製品単価】



## 【設備投資】



<p>特に好調</p>	<p>好調</p>	<p>まあまあ</p>	<p>不振</p>	<p>極めて不振</p>
<p>増加・好転 目安 50%以上～</p>	<p>増加・好転 目安 40%以上～</p>	<p>不変 目安 30%以上～</p>	<p>減少・悪化 目安 40%以上～</p>	<p>減少・悪化 目安 50%以上～</p>

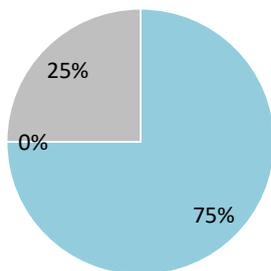
# 1. 主要3項目（売上高・採算・資金繰り）から見た業種別景気動向

## 【小売業】

主な今期直面している経営上の問題

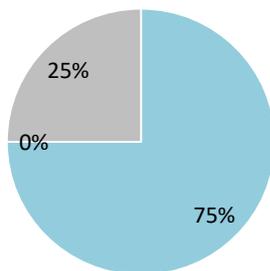
仕入価格上昇（21.4%）、従業員確保難（21.4%） 等

【売上高】



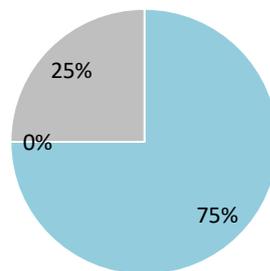
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



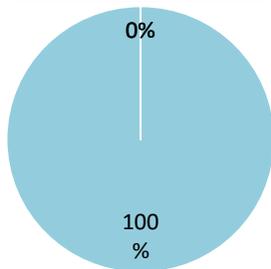
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

## 【卸売業】

主な今期直面している経営上の問題

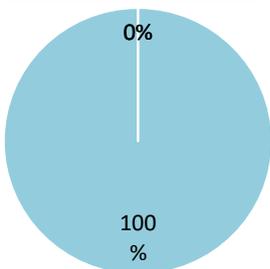
人件費増加（25.0%）、駐車場確保難（16.7%）、消費税引き上げ（16.7%） 等

【売上高】



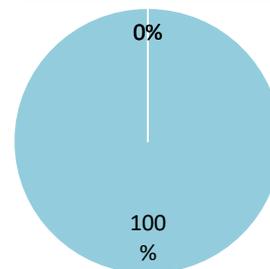
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



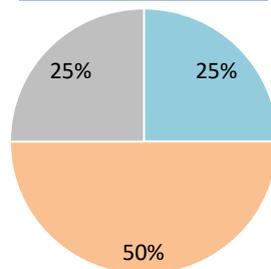
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

## 【不動産業】

主な今期直面している経営上の問題

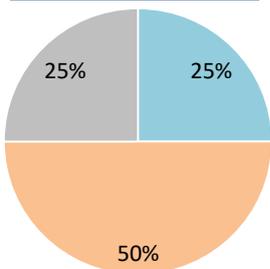
売上減少（30.0%）、従業員確保難（20.0%） 等

【売上高】



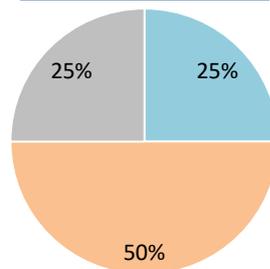
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



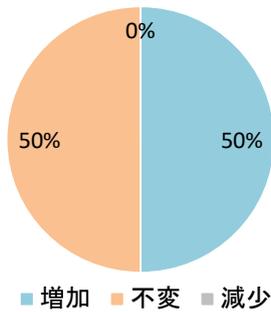
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【飲食店】

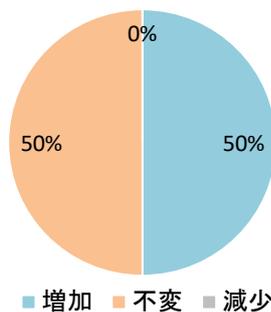
主な今期直面している経営上の問題

仕入価格上昇（20.0%）、諸経費増加（20.0%）、人件費増加（20.0%）、  
利益率低下（20.0%） 等

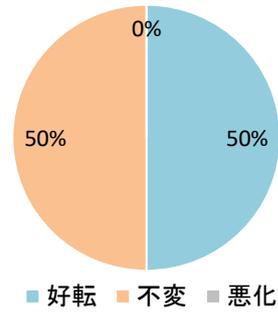
【売上高】



【採算（粗利）】



【資金繰り】

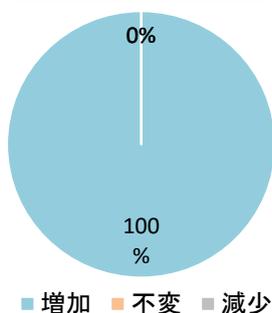


### 【宿泊業】

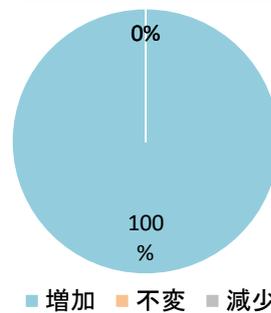
主な今期直面している経営上の問題

仕入価格上昇（33.3%）、従業員確保難（33.3%）

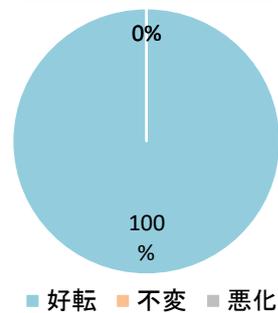
【売上高】



【採算（粗利）】



【資金繰り】

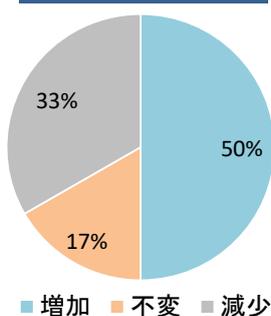


### 【サービス業】

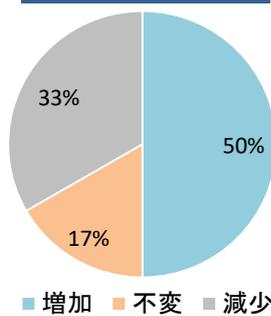
主な今期直面している経営上の問題

従業員確保難（18.5%）、諸経費増加（18.5%）、人件費増加（18.5%） 等

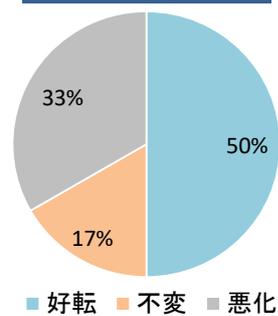
【売上高】



【採算（粗利）】



【資金繰り】

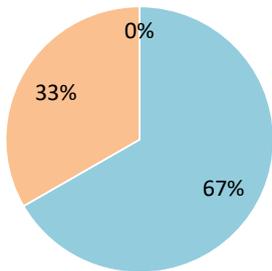


### 【その他】

主な今期直面している経営上の問題

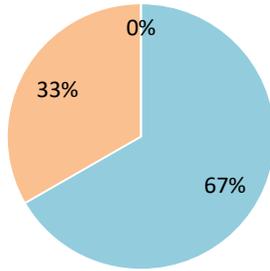
駐車場確保難（33.3%）、諸経費増加（33.3%）等

【売上高】



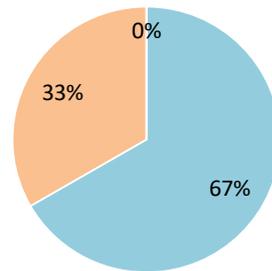
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



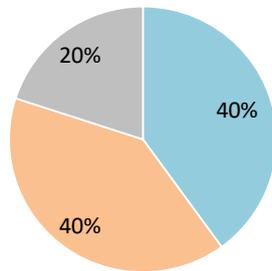
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【製造業】

主な今期直面している経営上の問題

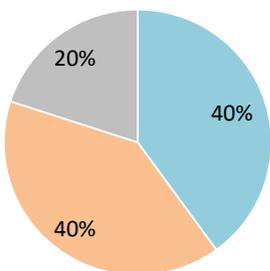
後継者問題（33.3%）、原油・原材料高（16.7%）、設備不足・老朽化（16.7%）、技術者不足（16.7%）、従業員確保難（16.7%）

【売上高】



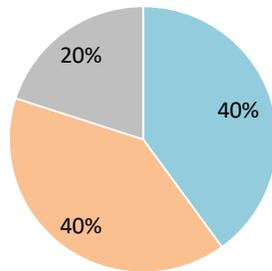
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【資金繰り】



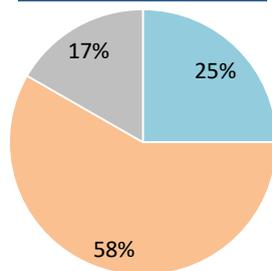
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

### 【建設業】

主な今期直面している経営上の問題

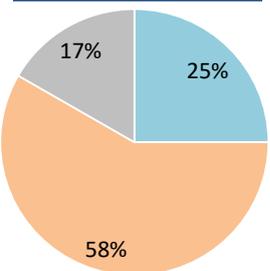
売上高の減少・停滞（25.7%）、技術者不足（17.1%）人件費増加（17.1%）等

【売上高】



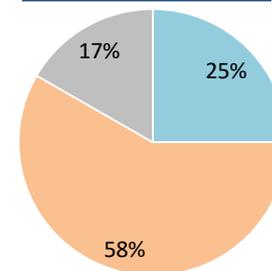
■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

【採算（粗利）】



■ 増加 ■ 不変 ■ 減少

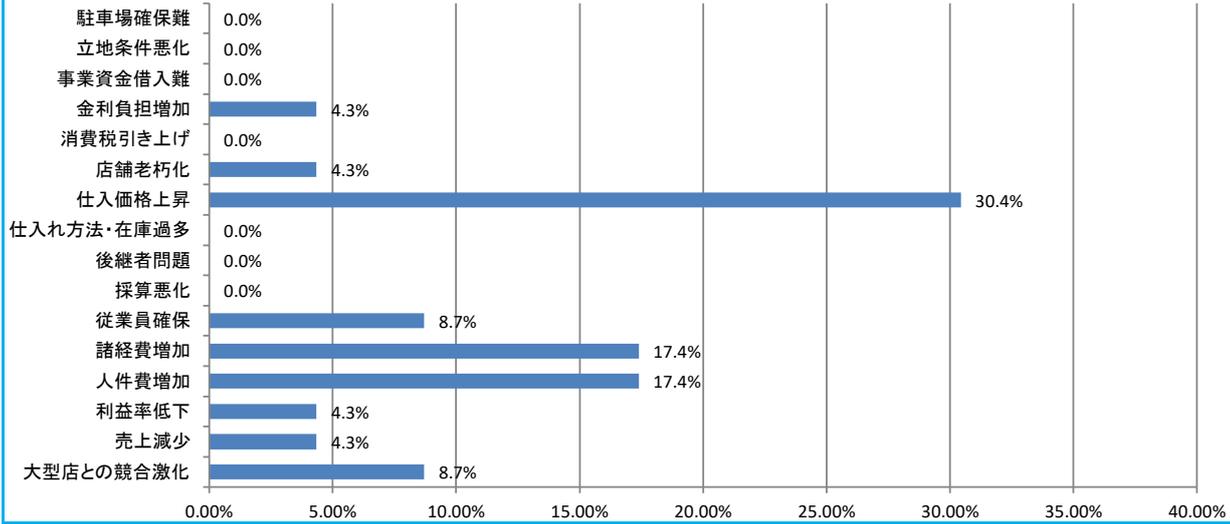
【資金繰り】



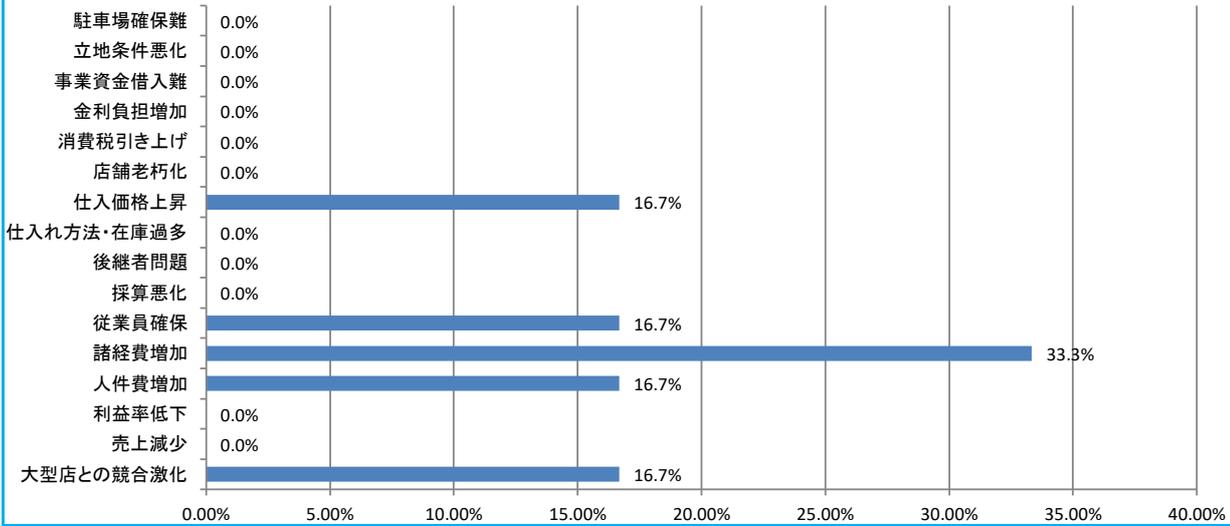
■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化

## 2. 経営上の問題点について

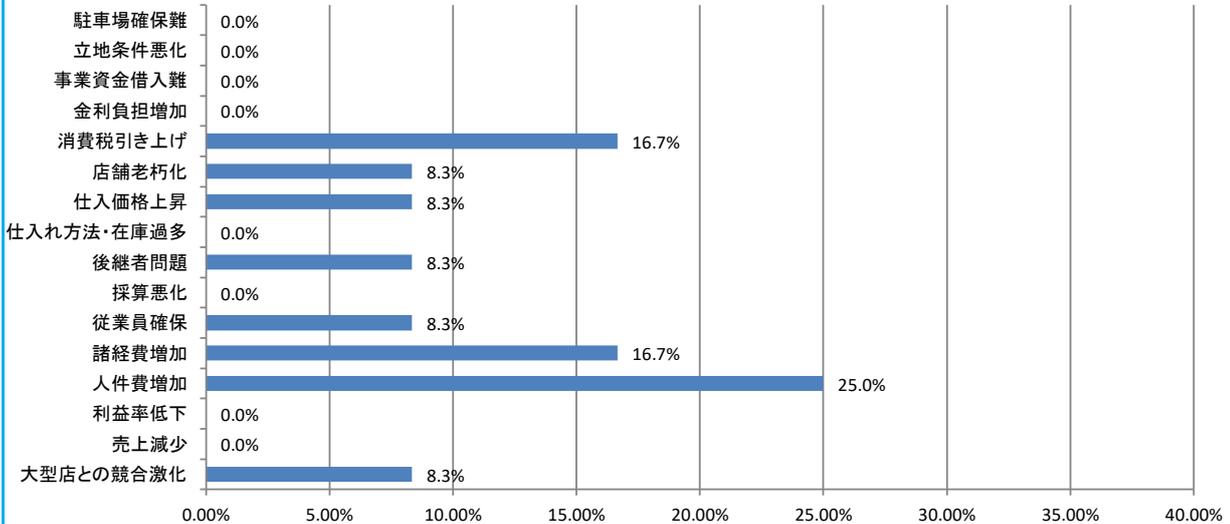
### 【小売業】



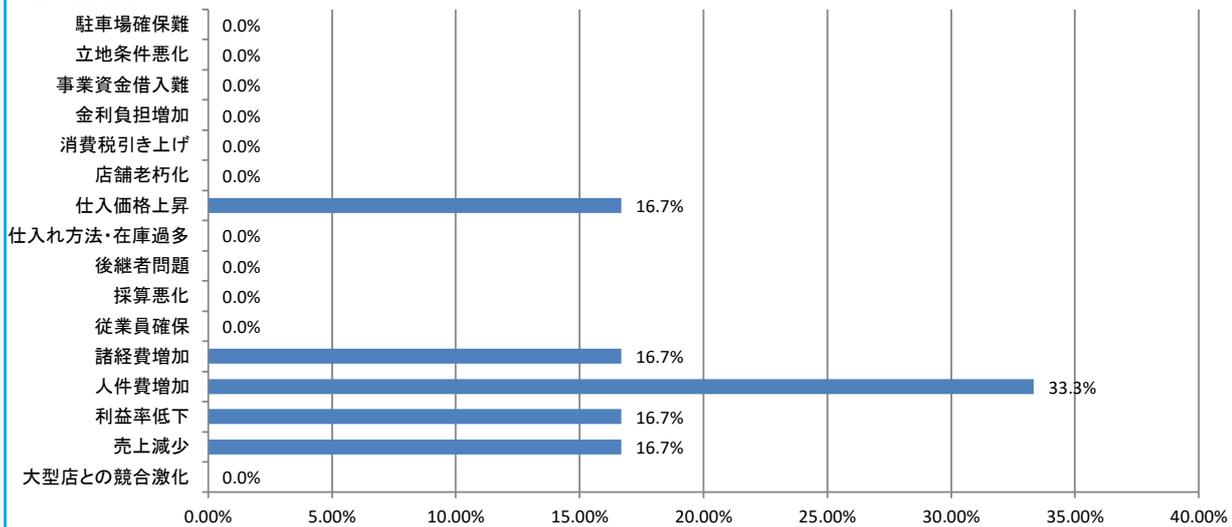
### 【卸売業】



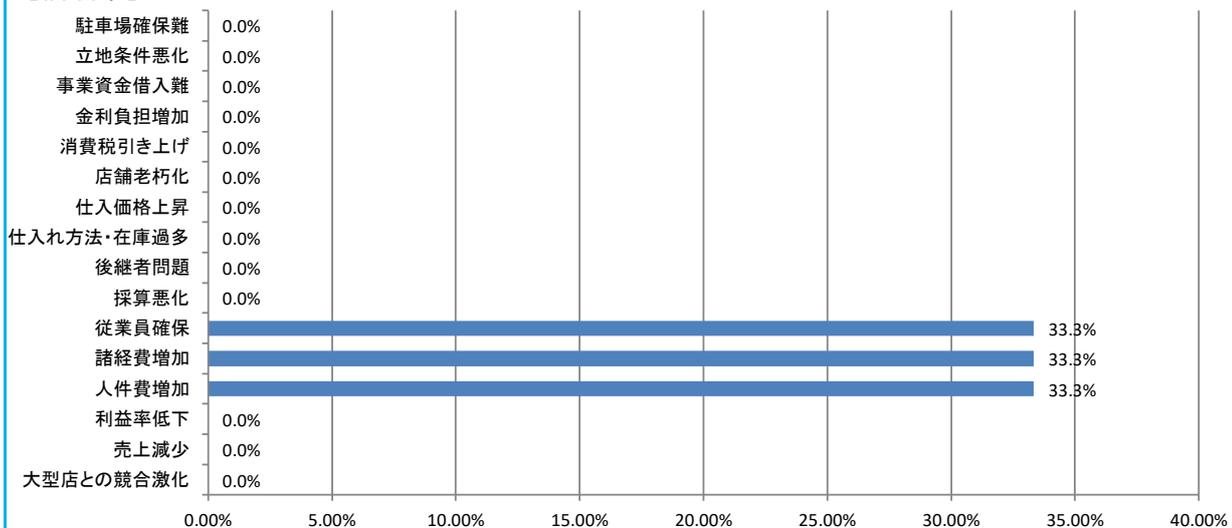
### 【不動産業】



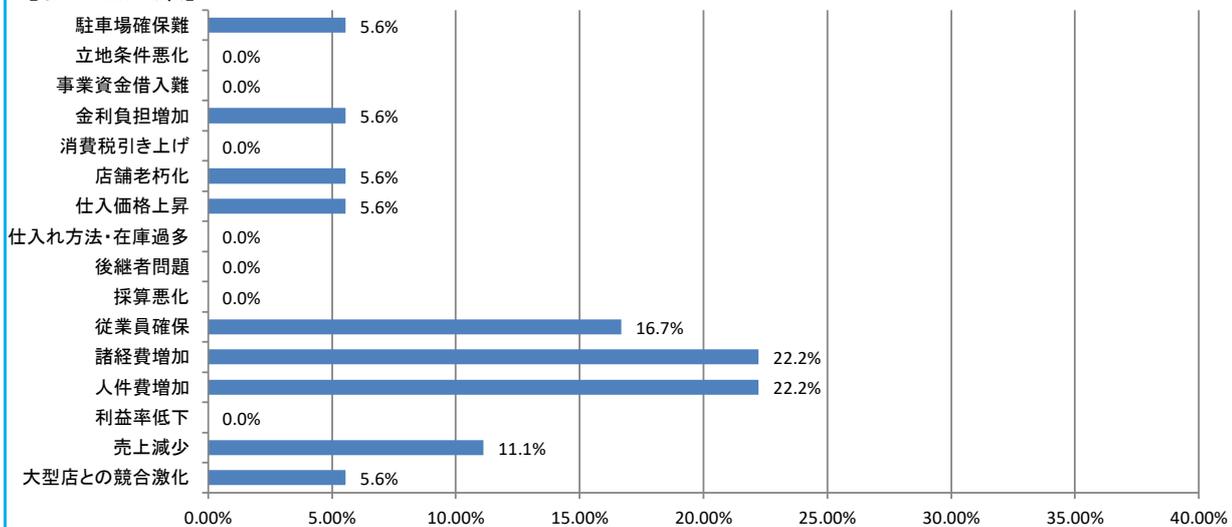
### 【飲食店】



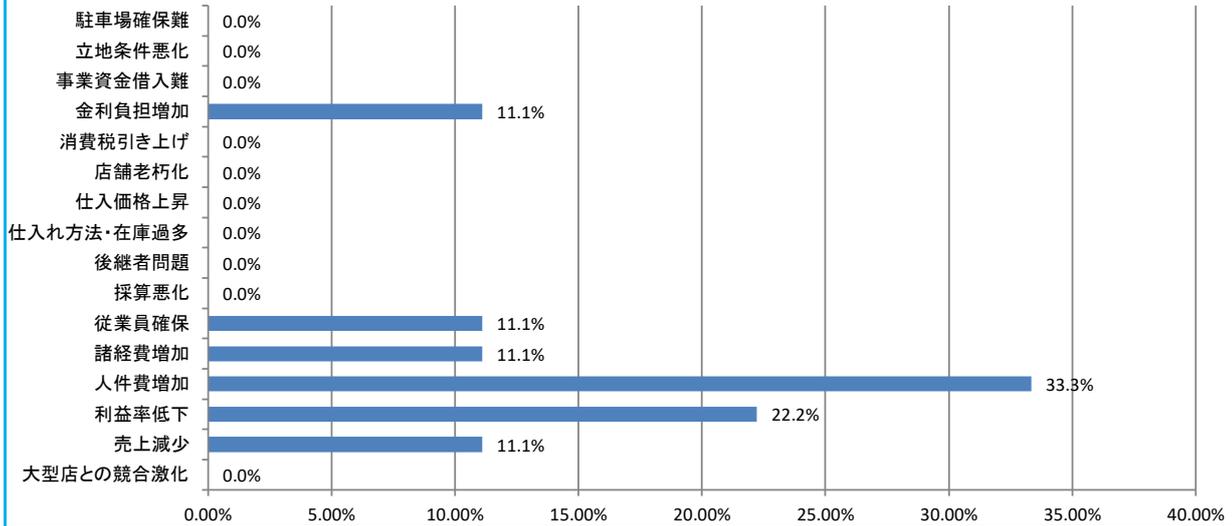
### 【宿泊業】



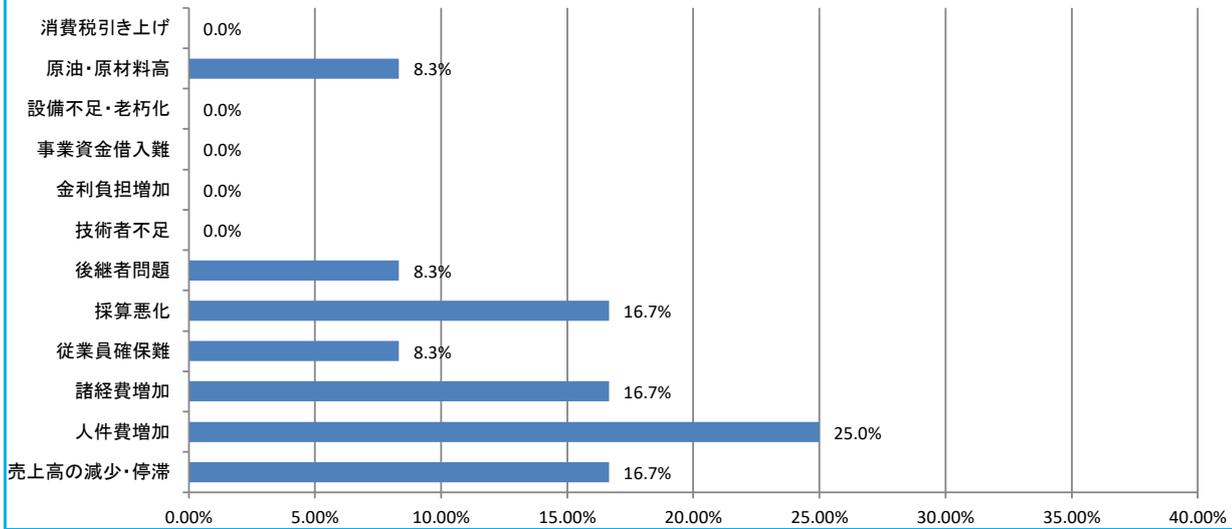
### 【サービス業】



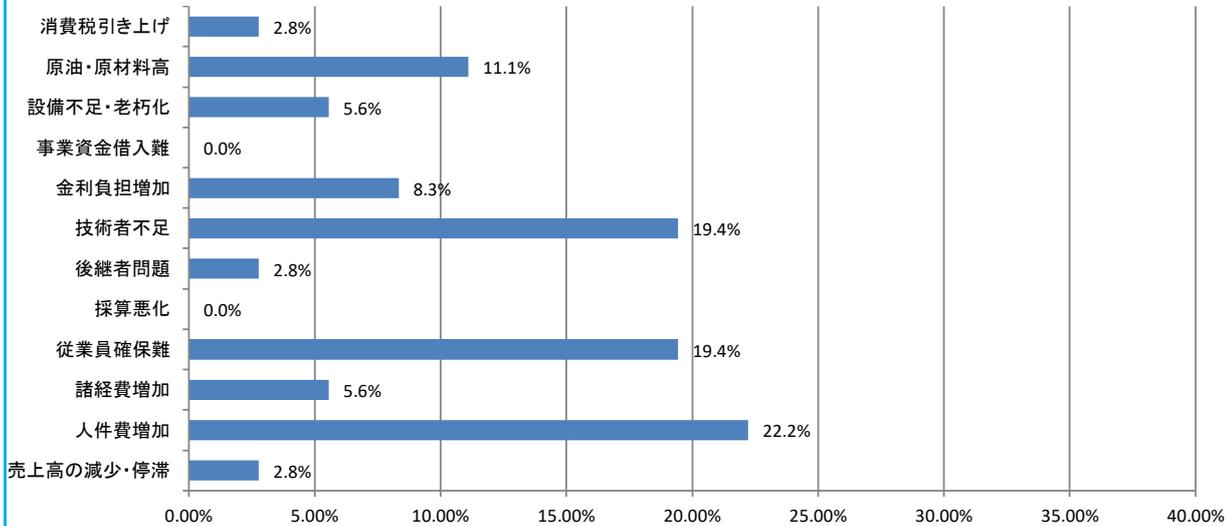
### 【その他】



### 【製造業】

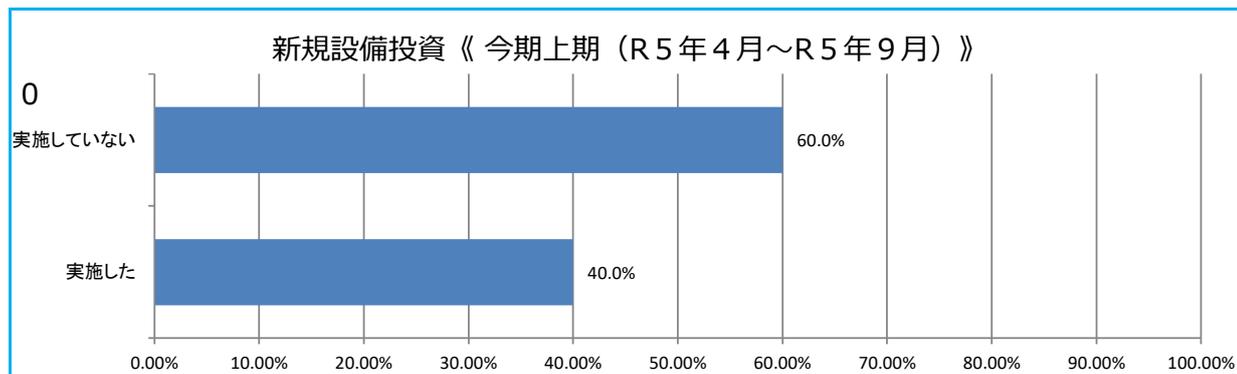


### 【建設業】



### 3. 新規設備投資状況

#### 【製造業】



#### 【建設業】

